



旭中通信

練馬区立旭丘中学校
学校通信 10月号
令和4年10月3日発行

スラマッ ダタン

Selamat Datang! (ようこそ!)



校長 渡邊 重幸

9月15日(木)に、ジュニアスポーツアジア交流が行われました。ジュニアスポーツアジア交流大会は、次世代を担うジュニア選手を対象に、アジアで人気のあるバドミントン及び卓球の競技大会開催による国際交流並びに競技力向上を目的として、2007年から実施されています。アジアの13都市から選手が参加し、スポーツを通じた国際交流を行っており、その一環として旭丘中学校でも交流授業を行いました。

本校にはクアラルンプール(マレーシア)の選手団がいらっしゃいました。バドミントン選手(ジュニア男女各3名、パラ男女各1名)、卓球選手(ジュニア男女各3名、パラ男女各1名)、役員、プレセク(通訳)で総勢28名の方においでいただきました。初めに、全校で歓迎セレモニーを行いました。吹奏楽部の演奏や生徒会による学校紹介を行いました。また、事前に大会に向けた応援メッセージをうちわに書き、選手団に贈呈しました。

その後、選手は各グループに分かれ、書道(国語)、空手(保健)、琴(音楽)の授業に参加しました。1年生の書道では「天地」という字を何度も挑戦していました。書き上げた字を見た生徒からは「すごい!」と歓声が上がっていました。2年生の空手では「型」について学びました。後半はグループに分かれ、新聞紙を使用し「突き」の体験をしました。やはり、運動部の選手だけあって短い時間でしたが様になっていました。3年生は、1年ぶりの箏の授業でしたが、以前、学んだことを思い出しながら、英語やジェスチャーを使って選手に爪の付け方や弾き方を伝えました。伝えるのに苦労しながらも一生懸命説明し、一緒に練習をして、授業の最後には、合奏を行うことができました。

授業後には、バドミントンの選手の皆さんはバドミントン部と練習試合を行い、卓球の選手は茶華道部で茶道の体験を行いました。選手の皆さんにとっては17日から始まる大会前に多少はリラックスできたのではないのでしょうか。

クアラルンプールの選手団の皆様、Terima kasih. (トゥリマ カセ) ありがとう。



【万作の会（狂言鑑賞教室）】

9月5日（月）に深田博治様をはじめ万作の会の皆様による、狂言鑑賞教室を行いました。今回は、2年ぶりに保護者や地域（学校評議員）の皆様にも参観していただきました。「狂言」について解説いただいた後、「盆山（ぼんさん）」、「附子（ぶす）」、そして2年生が7月にワークショップを行った「蝸牛（かぎゅう）」を鑑賞しました。「蝸牛」では囃子ことばの掛け合いを全学年で挑戦しました。学校評議員、保護者の皆様、暑い中、参観いただきありがとうございました。



【児童向け学校説明会および部活動体験】

9月13日（火）に旭丘小学校・小竹小学校の6年生児童79名が本校に来て学校説明会および部活動体験を行いました。初めに体育館で生徒会役員による中学校生活の説明を行いました。その後、全学年の授業をグループごとに参観し、最後に希望した部活動を2つ体験しました。



【学校保健委員会】

- ・9月21日（水）14時50分～15時45分
- ・対象 保護者、教職員
- ・講師 えこだ駅前山田整形外科 山田大樹先生
- ・演題 「中学生に多いけがの予防・対策について」



【第60回 練馬区中学校生徒陸上競技大会】

- ・9月22日（木）8時20分～16時45分
- ・対象 全学年 選抜 男女各4名
- ・会場 練馬総合運動場公園
- ・参加 各学年100m走、4×100mリレー



【都立豊島高等学校 学校見学および面接講座】

- ・9月27日（火）14時20分～15時25分
- ・対象 第3学年
- ・講師 都立豊島高等学校 校長 大山 敏先生
- ・内容 「面接についての知識・マナー・心得」

